

<2020年度 児童発達支援 保護者向けアンケート>

公表日：2021年3月

発達支援ルーム にこっと
高円寺教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	32	10	1	・個別の時に、隣の人の声が聞こえてくる。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	41	0	2	
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	36	6	1	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	39	3	1	・いつも綺麗に整頓されていて嬉しいです ・清潔感があり整理もされていると思います。ソファが子供たちの遊び道具になってしまっていますが、エネルギー発散になって良いのかな？と思っています笑 よじ登った時にソファが倒れかけたので要注意ではあると思いました。
適切 な 支 援 の 提 供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画[iii]が作成されているか	41	2	0	・毎回、一緒にどうすれば良いか親身になって考えてくれている
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	37	4	2	
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	41	2	0	
	⑧	活動プログラム[iii]が固定化しないよう工夫されているか	39	2	2	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか				
保 護 者 へ の 説 明 等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	38	4	1	・わかりやすく説明してくれている
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	41	2	0	
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング[iv]等）が行われているか	27	8	6	・区のペアレントプログラムを紹介いただき参加できました。 にこっと内でもペアレントトレーニングの講座を開いてもらえたら、良いなと思います。子供のこともよくわかってる先生たちの方が断然こちらも信頼しますし話やすいです。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	39	3	1	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	41	1	1	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	15	10	13	
	⑯	保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	39	2	2	・母親が来ることが多いのは確かだと思うが、父親が来たときに理由を確認しないでほしい。父親も子育てに積極的に関与すべきだと考えているし、互いにそれを当然と捉えられる社会になるのが望ましい。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	41	1	1	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	26	5	11	
非 常 時 等 の 対 応	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	37	5	1	
	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	19	11	12	
満 足 度	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	12	13	
	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	38	4	1	・大満足です。
満 足 度	㉓	事業所の支援に満足しているか	42	0	1	・幼稚園とは違い一対一でみてくれるので、気づきにくい所などでも気づいて改善していくように計画立ててくれている。 担当の方以外もしっかりみてくれている。

<2020年度 放課後等デイサービス 保護者向けアンケート>

公表日：2021年3月

発達支援ルーム にこっと
高円寺教室

			はい	どちらとも いいえ	いいえ	ご意見・自由記述
体制 環境 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	3	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	21	0	0	
適切 な 提供 支援	③	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されているか	20	1	0	
	④	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	21	0	0	
保護 者 へ の 説 明 等	⑤	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	3	0	グループのあとの説明はよかったです。
	⑥	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20	1	0	
	⑦	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	2	0	
	⑧	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	11	1	
	⑨	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	1	6	
	⑩	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	1	1	
	⑪	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	3	4	
	⑫	個人情報に十分注意しているか	17	2	2	グループ療育のあとで、個別にスタッフと保護者が込み入った話をしていると内容が聞こえてしまい困ることがあります。
の 非 対 常 応 時	⑬	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	1	4	新しい教室になってからの避難訓練も、一度やっていただくと安心です。
	⑭	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	4	7	
満 足 度	⑮	子どもは通所を楽しみにしているか	19	2	0	親も子ども、満足しています。いつもありがとうございます。
	⑯	事業所の支援に満足しているか	19	1	1	手厚くやっていただいて感謝しています。

<2020年度 児童発達支援事業 自己評価結果表>

公表日：2021年3月

発達支援ルーム にこっと
高円寺教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		法令の基準を満たしています。おやこグループのように人数が多く、動きも多い活動の際には狭く感じることもあります。
	②	職員の配置数は適切であるか	○		人員基準以上の数を配置しています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		部屋を用途に応じて分ける、仕切りやテープを張るなどして構造化しています。階段や飛び出し防止、音の反響などの課題があります。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		コロナ禍にあり、清潔感を保たれるように日々努めています。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		定期的にスタッフ間で話し合いをする中で、実現可能な目標設定と取り組みを繰り返して行っています。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		毎年、冬に実施し、スタッフ間で共有・検討・改善に努めています。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		書面とホームページで報告・公開しています。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	実施していません。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		日々のOJTと共に、定期的にST・OTのSVを実施しています。また、区や外部機関の研修資料を参加者から全体に共有しています。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		検査の実施、行動観察、保護者の聞き取りなどを通して、アセスメントをしたうえで、担当者・児発管が作成をしています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		K式・田中ビネー・WISCなどのアセスメントツールを日々活用しています。今後、より専門的なツールを活用していきたいと考えています。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		フォーマットに各項目を用意し、それに基づいて作成しています。期日までに作成・説明ができないことが多いため、スケジュール管理が課題となっています。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		定期的なモニタリングをし、支援計画に沿った支援を行うようにしています。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		グループ療育については、リーダーを中心にチームで立案しています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		毎回のお子さんの様子を踏まえて、ステップアップした次のプログラムを作成しています。また、その日の状況に応じて柔軟に工夫しています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		毎年、お子さんの状況に応じて、個別療育とグループ療育の利用を検討すると共に、グループのメンバー構成を検討しています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		日によっては、全員で集まらない場合もありますが、一人打つ丁寧に確認をして支援に入っています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		必ず、振り返りを皆でして、記録を取っています。ただし、療育ごとの間が短い場合や、勤務時間・退勤時間によっては、各自での振り返りや後日になることもあります。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		フォーマットに基づいて、エクセルシートなどに記録をしています。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6か月ごとに、担当者と児発管でモニタリングを行います。
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		主に、教室長（管理者）・児童発達支援管理責任者が参加しています。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		保育園・幼稚園・子ども家庭支援センターなどと連携をしています。

関係機関や保護者との連携	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			対象児がいません
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			対象児がいません
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		就学支援シートや就園支援シートを作成し、情報の引継ぎをしています。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		今年度は、杉並区主催のペアレントプログラムや研修会に参加をしました。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	実施していません。
	㉙	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		参加が必要な時には、教室長(管理者)・児童発達支援管理責任者が参加します。
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		毎回の療育終了時に、15分程度の面談時間があり、保護者との相談や情報共有をしています。
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		今年度は、コロナ感染防止のため実施しませんでした。来年度は計画中です。
保護者への説明責任等	㉜	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		初回相談や契約締結の時に説明をしています。
	㉝	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		6か月ごとに作成をし、保護者に口頭で直接説明の上、同意を得ています。
	㉞	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		定期的には、療育のあとの振り返りの時間や個別支援計画説明の時間があります。その他、電話やLINE、Zoomを活用しています。
	㉟	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	開催していません。
	㊱	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		児童発達支援管理責任者や個別担当者が、丁寧に対応するよう心掛けています。
	㊲	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		不定期に会報を発行しています。また、今年度からは、LINEを活用して、一斉にメッセージを配信しています。
	㊳	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		細心の注意を持って取り扱っています。
	㊴	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		お子さんはもちろんのこと、保護者の方に合わせた、情報伝達・コミュニケーションを心がけています。
	㊵	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	実施していません。
非常時等の対応	㊶	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		今年度は、マニュアルの策定・改訂をし、事業所の共有部分に閲覧可能な状況で設置しています。また、全ての方を対象とした訓練はまだできていませんが、教室移転後に避難訓練を行いました。
	㊷	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		
	㊸	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		生育歴シートにご記入いただき、確認しています。
	㊹	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		生育歴シートにご記入いただき、確認しています。また、小麦粉を使った活動の時などは、事前に確認を必ずしています。
	㊺	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		作成と共有をしています。
	㊻	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		毎年1回以上の事業所内研修を行っています。また、区が主催する研修にも参加しています。
	㊼	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか			行いません。

<2020年度 放課後等デイサービス 自己評価結果表>

公表日：2021年3月

発達支援ルーム にこっと
高円寺教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		法令の基準を満たしています。部屋の大きさや広さに応じて、運動や活動を工夫・調整しながら行っています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○		人員基準以上の数を配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○		部屋を用途に応じて分ける、仕切りやテープを張るなどして構造化しています。階段や飛び出し防止、音の反響などの課題があります。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		定期的にスタッフ間で話し合いをする中で、実現可能な目標設定と取り組みを繰り返して行っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		毎年、冬に実施し、スタッフ間で共有・検討・改善に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		書面とホームページで報告・公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	実施していません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		日々のOJTと共に、定期的にST・OTのSVを実施しています。また、区や外部機関の研修資料を参加者から全体に共有しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		検査の実施、行動観察、保護者の聞き取りなどを通して、アセスメントをしたうえで、担当者・児発管が作成をしています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		主にWISCを実施し、発達のアセスメントをしています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		療育前に、グループにかかわるスタッフで打ち合わせや検討・共有を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		お子さんの発達段階と共に、その日の様子に合わせて調整しながら実施しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○	お子さんに応じた課題設定をしています。コロナ禍においては、長期休暇の特別課題を実施することに難しさがありました。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		個別療育とグループ療育を組み合わせたご利用となり、お子さんに合わせた計画の作成と支援の実施を行っています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		療育前に、グループにかかわるスタッフで打ち合わせや検討・共有を行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		療育に参加したスタッフ全員で、振り返りを行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		フォーマットに基づいて、エクセルシートなどに記録をしています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6か月ごとに、担当者と児発管でモニタリングを行います。
関係機関	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○		お子さんのニーズや課題に合わせて、対人・社会性・コミュニケーション・認知・運動などの様々な支援を行っています。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		主に、教室長（管理者）・児童発達支援管理責任者が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		保護者から情報を提供いただいたり、学校のHPなどを見て情報共有をしています。また、必要に応じて学校訪問などの連携を行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			対象児がいません
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		就学支援シートや個別支援計画などの資料を保護者から提供していただき、情報共有を行っています。

関 や 保 護 者 と の 連 携	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			対象児がいません
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		今年度は、杉並区主催のペアレントプログラムや研修会に参加をしました。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	実施していません。
	㉗	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	○		参加が必要な時には、教室長（管理者）・児童発達支援管理責任者が参加します。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		毎回の療育終了時に、15分程度の面談時間があり、保護者との相談や情報共有をしています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		今年度は、コロナ感染防止のため実施しませんでした。来年度は計画中です。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		初回相談や契約締結の時に説明をしています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		療育のあとの振り返りの時間や個別支援計画説明の時間を通して、直接相談をうかがいます。その他、電話やLINE、Zoomを活用しています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	開催していません。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		児童発達支援管理責任者や個別担当者が、丁寧に対応するよう心掛けています。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		不定期に会報を発行しています。また、今年度からは、LINEを活用して、一斉にメッセージを配信しています。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○		細心の注意を持って取り扱っています。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		お子さんはもちろんのこと、保護者の方に合わせた、情報伝達・コミュニケーションを心がけています。
非 常 時 等 の 対 応	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	実施していません。
	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		今年度は、マニュアルの策定・改訂をし、事業所の共有部分に閲覧可能な状況で設置しています。また、全ての方を対象とした訓練はまだできていませんが、教室移転後に避難訓練を行いました。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		毎年1回以上の事業所内研修を行っています。また、区が主催する研修にも参加しています。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			行いません。
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		生育歴シートにご記入いただき、確認しています。また、小麦粉を使った活動の時などは、事前に確認を必ずしています。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		作成と共有をしています。